



阿部としゑ 議員

- 1、夏休み後の教育指導を問う
- 2、今後の友好都市等交流事業を問う

Q 長い夏休み中、子供たちは家族や友達と楽しい日々を過ごしたと思う。休みの間の生活習慣を元に戻すのは容易ではない。市内の生徒の夏休み中の生活状況、休み前の生活に戻す指導。自主勉強を学力向上にどのように生かすか。いじめや不登校に関して特に注意が必要である

A 子供たちは家族や友達と楽しい日々を過ごしたと思う。休みの間の生活習慣を元に戻すのは容易ではない。事前指導の徹底により、地域の行事等に積極的に参加していただいたとの報告を受けている。夏休みの生活を引きずる事なく、おおむね滞りなく学校生活に戻っている。「夏休みイートっ子学習会」を開催し学び支

援相談員、大学の学生の協力を得て、受験勉強にも対応できるようにした。二学期始業時の不登校生徒が中学校で大幅に減少した。夏休み中の先生方等の家庭訪問などによるもの。友人関係の変化により、急にいじめや不登校に発展することもあり適切な対応に努める。



▲楽しく勉強する子供たち

Q 夏休み後の教育指導を問う
A 子供達の変化に適切な対応する



▲今もなお、取り残されている大曲小学校の被災施設



土井 光正 議員

- 1、発達障害への理解を広げ、早期発見、療育につなげよ
- 2、小学校の施設整備の完備により、安全安心の学習環境を整えよ
- 3、道路冠水等の対策工事や異常降雨対策を急げ

Q 発達障害への理解を広げる策は

A 先ず全職員がセミナー等を受講

Q ①発達障害の理解を広げる対応と早期発見、療育の取り組みについて。
②冷房設備の無い小学校（大曲、赤井、赤井南、大塩小学校）に早期に冷房設備を設置せよ。また、大曲小学校の被災施設（津波被害で水はげが悪くなった校庭や避難時における床面の損傷等）の対

A 市長 ①発達障害の理解を広げる対策として、先ず市職員全員がセミナー等を受講し、地域に広げていく。乳幼児検診における発達障害
②冷房設備の無い小学校（大曲、赤井、赤井南、大塩小学校）に早期に冷房設備を設置せよ。また、大曲小学校の被災施設（津波被害で水はげが悪くなった校庭や避難時における床面の損傷等）の対
③平成32年度まで工事を完成させるがこの期間における路面冠水対策として仮設ポンプ等の支援を行う。また、対象地域の住民説明会も検討する。